

## 災害廃棄物の処理に関する測定結果（令和3年4月分）

### 1 酒田地区広域行政組合最終処分場における測定結果（各測定地点は、別図の通り。）

#### (1) 地下水、放流水の放射性物質濃度（単位：Bq/L）

月日	試料名	放射性セシウム 134 (検出下限値 <sup>※1</sup> )	放射性セシウム 137 (検出下限値)	放射セシウム合計	基準値 <sup>※3</sup>
4月7日	地下水 上流	不検出 <sup>※2</sup> (<0.65)	不検出 (<0.67)	不検出	$\begin{aligned} & (\text{セシウム 134 濃度 (Bq/L)} \div 60 \text{ (Bq/L)}) \\ & + (\text{セシウム 137 濃度 (Bq/L)} \div 90 \text{ (Bq/L)}) \leq 1 \end{aligned}$
	地下水 下流	不検出 (<0.70)	不検出 (<0.65)	不検出	
	放流水	不検出 (<0.69)	不検出 (<0.69)	不検出	

※1 検出下限値とは、検査機器で測定できる最小値のこと。※2 不検出とは、測定値が検出下限値未満であることを示す。

※3 基準値とは、「災害廃棄物等の山形県内への受け入れに関する基本的な考え方」に示されている値。下表についても同じ。

#### (2) 空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点（高さ1m）	4月5日	4月12日	4月19日	4月26日	基準値
A（敷地境界）	0.04	0.05	0.05	0.05	0.19 以下
B（敷地境界）	0.04	0.04	0.04	0.04	
C（敷地境界）	0.04	0.05	0.04	0.04	
D（敷地境界）	0.04	0.04	0.04	0.05	
E（バックグラウンド <sup>※1</sup> ）	0.05	0.05	0.05	0.05	

※1 バックグラウンドとは、自然放射線量を示し、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点を測定点とする。

### 2 施設周辺地域における測定結果

#### 周辺地域における空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点	高さ	4月13日	4月27日	基準値
大平公会堂	50cm	0.03	0.04	0.19 以下
	1m	0.03	0.03	

## 災害廃棄物の処理に関する測定結果（令和3年5月分）

### 1 酒田地区広域行政組合最終処分場における測定結果（各測定地点は、別図の通り。）

#### (1) 地下水、放流水の放射性物質濃度（単位：Bq/L）

月日	試料名	放射性セシウム 134 (検出下限値 <sup>※1</sup> )	放射性セシウム 137 (検出下限値)	放射セシウム合計	基準値 <sup>※3</sup>
5月12日	地下水 上流	不検出 <sup>※2</sup> (<0.77)	不検出 (<0.66)	不検出	$(\text{セシウム 134 濃度 (Bq/L)} \div 60 (\text{Bq/L}))$ $+ (\text{セシウム 137 濃度 (Bq/L)} \div 90 (\text{Bq/L})) \leq 1$
	地下水 下流	不検出 (<0.67)	不検出 (<0.71)	不検出	
	放流水	不検出 (<0.58)	不検出 (<0.71)	不検出	

※1 検出下限値とは、検査機器で測定できる最小値のこと。※2 不検出とは、測定値が検出下限値未満であることを示す。

※3 基準値とは、「災害廃棄物等の山形県内への受け入れに関する基本的な考え方」に示されている値。下表についても同じ。

#### (2) 空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点（高さ1m）	5月6日	5月10日	5月17日	5月25日	5月31日	基準値
A（敷地境界）	0.04	0.04	0.05	0.04	0.05	0.19 以下
B（敷地境界）	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	
C（敷地境界）	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	
D（敷地境界）	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04	
E（バックグラウンド <sup>※1</sup> ）	0.05	0.05	0.04	0.05	0.05	

※1 バックグラウンドとは、自然放射線量を示し、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点を測定点とする。

### 2 施設周辺地域における測定結果

#### 周辺地域における空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点	高さ	5月11日	5月25日	基準値
大平公会堂	50cm	0.04	0.04	0.19 以下
	1m	0.03	0.03	

## 災害廃棄物の処理に関する測定結果（令和3年6月分）

### 1 酒田地区広域行政組合最終処分場における測定結果（各測定地点は、別図の通り。）

#### (1) 地下水、放流水の放射性物質濃度（単位：Bq/L）

月日	試料名	放射性セシウム 134 (検出下限値 <sup>※1</sup> )	放射性セシウム 137 (検出下限値)	放射セシウム合計	基準値 <sup>※3</sup>
6月2日	地下水 上流	不検出 <sup>※2</sup> (<0.63)	不検出 (<0.60)	不検出	$(\text{セシウム 134 濃度 (Bq/L)} \div 60 \text{ (Bq/L)})$ $+ (\text{セシウム 137 濃度 (Bq/L)} \div 90 \text{ (Bq/L)}) \leq 1$
	地下水 下流	不検出 (<0.55)	不検出 (<0.69)	不検出	
	放流水	不検出 (<0.71)	不検出 (<0.71)	不検出	

※1 検出下限値とは、検査機器で測定できる最小値のこと。※2 不検出とは、測定値が検出下限値未満であることを示す。

※3 基準値とは、「災害廃棄物等の山形県内への受け入れに関する基本的な考え方」に示されている値。下表についても同じ。

#### (2) 空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点（高さ1m）	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	基準値
A(敷地境界)	0.04	0.05	0.05	0.05	0.19以下
B(敷地境界)	0.04	0.04	0.05	0.05	
C(敷地境界)	0.04	0.04	0.05	0.04	
D(敷地境界)	0.04	0.04	0.04	0.05	
E(バックグラウンド <sup>※1</sup> )	0.05	0.04	0.05	0.05	

※1 バックグラウンドとは、自然放射線量を示し、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点を測定点とする。

### 2 施設周辺地域における測定結果

#### 周辺地域における空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点	高さ	6月10日	6月25日	基準値
大平公会堂	50cm	0.04	0.04	0.19以下
	1m	0.03	0.03	

## 災害廃棄物の処理に関する測定結果（令和3年7月分）

### 1 酒田地区広域行政組合最終処分場における測定結果（各測定地点は、別図の通り。）

#### (1) 地下水、放流水の放射性物質濃度（単位：Bq/L）

月日	試料名	放射性セシウム 134 (検出下限値 <sup>※1</sup> )	放射性セシウム 137 (検出下限値)	放射セシウム合計	基準値 <sup>※3</sup>
7月7日	地下水 上流	不検出 <sup>※2</sup> (<0.79)	不検出 (<0.74)	不検出	$\begin{aligned} & (\text{セシウム 134 濃度 (Bq/L)} \div 60 \text{ (Bq/L)}) \\ & + (\text{セシウム 137 濃度 (Bq/L)} \div 90 \text{ (Bq/L)}) \leq 1 \end{aligned}$
	地下水 下流	不検出 (<0.75)	不検出 (<0.77)	不検出	
	放流水	不検出 (<0.63)	不検出 (<0.59)	不検出	

※1 検出下限値とは、検査機器で測定できる最小値のこと。※2 不検出とは、測定値が検出下限値未満であることを示す。

※3 基準値とは、「災害廃棄物等の山形県内への受け入れに関する基本的な考え方」に示されている値。下表についても同じ。

#### (2) 空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点（高さ1m）	7月5日	7月12日	7月19日	7月26日	基準値
A(敷地境界)	0.04	0.05	0.04	0.05	0.19 以下
B(敷地境界)	0.04	0.04	0.04	0.04	
C(敷地境界)	0.04	0.04	0.05	0.05	
D(敷地境界)	0.04	0.03	0.04	0.05	
E(バックグラウンド <sup>※1</sup> )	0.04	0.04	0.05	0.05	

※1 バックグラウンドとは、自然放射線量を示し、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点を測定点とする。

### 2 施設周辺地域における測定結果

#### 周辺地域における空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点	高さ	7月12日	7月20日	基準値
大平公会堂	50cm	0.04	0.04	0.19 以下
	1m	0.04	0.03	

## 災害廃棄物の処理に関する測定結果（令和3年8月分）

### 1 酒田地区広域行政組合最終処分場における測定結果（各測定地点は、別図の通り。）

#### (1) 地下水、放流水の放射性物質濃度（単位：Bq/L）

月日	試料名	放射性セシウム 134 (検出下限値 <sup>※1</sup> )	放射性セシウム 137 (検出下限値)	放射セシウム合計	基準値 <sup>※3</sup>
8月4日	地下水 上流	不検出 <sup>※2</sup> (<0.76)	不検出 (<0.60)	不検出	$\begin{aligned} & (\text{セシウム 134 濃度 (Bq/L)} \div 60 \text{ (Bq/L)}) \\ & + (\text{セシウム 137 濃度 (Bq/L)} \div 90 \text{ (Bq/L)}) \leq 1 \end{aligned}$
	地下水 下流	不検出 (<0.59)	不検出 (<0.73)	不検出	
	放流水	不検出 (<0.68)	不検出 (<0.82)	不検出	

※1 検出下限値とは、検査機器で測定できる最小値のこと。※2 不検出とは、測定値が検出下限値未満であることを示す。

※3 基準値とは、「災害廃棄物等の山形県内への受け入れに関する基本的な考え方」に示されている値。下表についても同じ。

#### (2) 空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点（高さ1m）	8月2日	8月10日	8月16日	8月24日	8月30日	基準値
A（敷地境界）	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04	0.19 以下
B（敷地境界）	0.04	0.05	0.04	0.05	0.04	
C（敷地境界）	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	
D（敷地境界）	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	
E（バックグラウンド <sup>※1</sup> ）	0.04	0.05	0.05	0.04	0.05	

※1 バックグラウンドとは、自然放射線量を示し、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点を測定点とする。

### 2 施設周辺地域における測定結果

#### 周辺地域における空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点	高さ	8月3日	8月18日	8月30日	基準値
大平公会堂	50cm	0.03	0.04	0.04	0.19 以下
	1m	0.03	0.04	0.04	

## 災害廃棄物の処理に関する測定結果（令和3年9月分）

### 1 酒田地区広域行政組合最終処分場における測定結果（各測定地点は、別図の通り。）

#### (1) 地下水、放流水の放射性物質濃度（単位：Bq/L）

月日	試料名	放射性セシウム 134 (検出下限値 <sup>※1</sup> )	放射性セシウム 137 (検出下限値)	放射セシウム合計	基準値 <sup>※3</sup>
9月1日	地下水 上流	不検出 <sup>※2</sup> (<0.75)	不検出 (<0.74)	不検出	$\begin{aligned} &(\text{セシウム 134 濃度 (Bq/L)} \div 60 \text{ (Bq/L)}) \\ &+ (\text{セシウム 137 濃度 (Bq/L)} \div 90 \text{ (Bq/L)}) \leq 1 \end{aligned}$
	地下水 下流	不検出 (<0.78)	不検出 (<0.81)	不検出	
	放流水	不検出 (<0.63)	不検出 (<0.62)	不検出	

※1 検出下限値とは、検査機器で測定できる最小値のこと。※2 不検出とは、測定値が検出下限値未満であることを示す。

※3 基準値とは、「災害廃棄物等の山形県内への受け入れに関する基本的な考え方」に示されている値。下表についても同じ。

#### (2) 空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点（高さ 1m）	9月6日	9月13日	9月21日	9月27日	基準値
A (敷地境界)	0.05	0.05	0.05	0.04	0.19 以下
B (敷地境界)	0.04	0.05	0.04	0.04	
C (敷地境界)	0.04	0.04	0.04	0.04	
D (敷地境界)	0.04	0.05	0.04	0.04	
E (バックグラウンド <sup>※1</sup> )	0.04	0.06	0.04	0.05	

※1 バックグラウンドとは、自然放射線量を示し、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点を測定点とする。

### 2 施設周辺地域における測定結果

#### 周辺地域における空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点	高さ	9月15日	9月29日	基準値
大平公会堂	50cm	0.03	0.03	0.19 以下
	1m	0.03	0.03	

## 災害廃棄物の処理に関する測定結果（令和3年10月分）

### 1 酒田地区広域行政組合最終処分場における測定結果（各測定地点は、別図の通り。）

#### (1) 地下水、放流水の放射性物質濃度（単位：Bq/L）

月日	試料名	放射性セシウム 134 (検出下限値 <sup>※1</sup> )	放射性セシウム 137 (検出下限値)	放射セシウム合計	基準値 <sup>※3</sup>
10月13日	地下水 上流	不検出 <sup>※2</sup> (<0.58)	不検出 (<0.63)	不検出	$(\text{セシウム 134 濃度 (Bq/L)} \div 60 \text{ (Bq/L)})$ $+ (\text{セシウム 137 濃度 (Bq/L)} \div 90 \text{ (Bq/L)}) \leq 1$
	地下水 下流	不検出 (<0.72)	不検出 (<0.75)	不検出	
	放流水	不検出 (<0.75)	不検出 (<0.81)	不検出	

※1 検出下限値とは、検査機器で測定できる最小値のこと。※2 不検出とは、測定値が検出下限値未満であることを示す。

※3 基準値とは、「災害廃棄物等の山形県内への受け入れに関する基本的な考え方」に示されている値。下表についても同じ。

#### (2) 空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点（高さ1m）	10月4日	10月11日	10月18日	10月25日	基準値
A(敷地境界)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.19 以下
B(敷地境界)	0.04	0.05	0.05	0.04	
C(敷地境界)	0.05	0.05	0.04	0.04	
D(敷地境界)	0.05	0.06	0.04	0.04	
E(バックグラウンド <sup>※1</sup> )	0.05	0.06	0.05	0.05	

※1 バックグラウンドとは、自然放射線量を示し、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点を測定点とする。

### 2 施設周辺地域における測定結果

#### 周辺地域における空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点	高さ	10月13日	10月25日	基準値
大平公会堂	50cm	0.04	0.04	0.19 以下
	1m	0.03	0.04	

## 災害廃棄物の処理に関する測定結果（令和3年11月分）

### 1 酒田地区広域行政組合最終処分場における測定結果（各測定地点は、別図の通り。）

#### (1) 地下水、放流水の放射性物質濃度（単位：Bq/L）

月日	試料名	放射性セシウム 134 (検出下限値 <sup>※1</sup> )	放射性セシウム 137 (検出下限値)	放射セシウム合計	基準値 <sup>※3</sup>
11月10日	地下水 上流	不検出 <sup>※2</sup> (<0.69)	不検出 (<0.71)	不検出	$\begin{aligned} & (\text{セシウム 134 濃度 (Bq/L)} \div 60 \text{ (Bq/L)}) \\ & + (\text{セシウム 137 濃度 (Bq/L)} \div 90 \text{ (Bq/L)}) \leq 1 \end{aligned}$
	地下水 下流	不検出 (<0.72)	不検出 (<0.77)	不検出	
	放流水	不検出 (<0.72)	不検出 (<0.72)	不検出	

※1 検出下限値とは、検査機器で測定できる最小値のこと。※2 不検出とは、測定値が検出下限値未満であることを示す。

※3 基準値とは、「災害廃棄物等の山形県内への受け入れに関する基本的な考え方」に示されている値。下表についても同じ。

#### (2) 空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点（高さ1m）	11月1日	11月8日	11月15日	11月22日	11月29日	基準値
A（敷地境界）	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.19 以下
B（敷地境界）	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	
C（敷地境界）	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	
D（敷地境界）	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	
E（バックグラウンド <sup>※1</sup> ）	0.05	0.04	0.05	0.04	0.05	

※1 バックグラウンドとは、自然放射線量を示し、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点を測定点とする。

### 2 施設周辺地域における測定結果

#### 周辺地域における空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点	高さ	11月11日	11月24日	基準値
大平公会堂	50cm	0.07	0.04	0.19 以下
	1m	0.06	0.03	



## 災害廃棄物の処理に関する測定結果（令和3年12月分）

### 1 酒田地区広域行政組合最終処分場における測定結果（各測定地点は、別図の通り。）

#### (1) 地下水、放流水の放射性物質濃度（単位：Bq/L）

月日	試料名	放射性セシウム 134 (検出下限値 <sup>※1</sup> )	放射性セシウム 137 (検出下限値)	放射セシウム合計	基準値 <sup>※3</sup>
12月1日	地下水 上流	不検出 <sup>※2</sup> (<0.74)	不検出 (<0.83)	不検出	$\begin{aligned} & (\text{セシウム 134 濃度 (Bq/L)} \div 60 \text{ (Bq/L)}) \\ & + (\text{セシウム 137 濃度 (Bq/L)} \div 90 \text{ (Bq/L)}) \leq 1 \end{aligned}$
	地下水 下流	不検出 (<0.67)	不検出 (<0.84)	不検出	
	放流水	不検出 (<0.85)	不検出 (<0.80)	不検出	

※1 検出下限値とは、検査機器で測定できる最小値のこと。※2 不検出とは、測定値が検出下限値未満であることを示す。

※3 基準値とは、「災害廃棄物等の山形県内への受け入れに関する基本的な考え方」に示されている値。下表についても同じ。

#### (2) 空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点（高さ1m）	12月6日	12月13日	12月20日	12月27日	基準値
A（敷地境界）	0.04	0.05	0.05	0.04	0.19 以下
B（敷地境界）	0.05	0.05	0.05	0.04	
C（敷地境界）	0.04	0.04	0.05	0.05	
D（敷地境界）	0.04	0.04	0.06	0.05	
E（バックグラウンド <sup>※1</sup> ）	0.05	0.04	0.06	0.04	

※1 バックグラウンドとは、自然放射線量を示し、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点を測定点とする。

### 2 施設周辺地域における測定結果

#### 周辺地域における空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点	高さ	12月10日	12月22日	基準値
大平公会堂	50cm	0.04	0.04	0.19 以下
	1m	0.04	0.04	

## 災害廃棄物の処理に関する測定結果（令和4年1月分）

### 1 酒田地区広域行政組合最終処分場における測定結果（各測定地点は、別図の通り。）

#### (1) 地下水、放流水の放射性物質濃度（単位：Bq/L）

月日	試料名	放射性セシウム 134 (検出下限値 <sup>※1</sup> )	放射性セシウム 137 (検出下限値)	放射セシウム合計	基準値 <sup>※3</sup>
1月12日	地下水 上流	不検出 <sup>※2</sup> (<0.83)	不検出 (<0.83)	不検出	$\begin{aligned} & (\text{セシウム 134 濃度 (Bq/L)} \div 60 \text{ (Bq/L)}) \\ & + (\text{セシウム 137 濃度 (Bq/L)} \div 90 \text{ (Bq/L)}) \leq 1 \end{aligned}$
	地下水 下流	不検出 (<0.76)	不検出 (<0.83)	不検出	
	放流水	不検出 (<0.60)	不検出 (<0.68)	不検出	

※1 検出下限値とは、検査機器で測定できる最小値のこと。※2 不検出とは、測定値が検出下限値未満であることを示す。

※3 基準値とは、「災害廃棄物等の山形県内への受け入れに関する基本的な考え方」に示されている値。下表についても同じ。

#### (2) 空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点（高さ1m）	1月4日	1月11日	1月17日	1月25日	基準値
A（敷地境界）	0.05	0.03	0.03	0.03	0.19 以下
B（敷地境界）	0.04	0.02	0.02	0.02	
C（敷地境界）	0.04	0.03	0.03	0.03	
D（敷地境界）	0.04	0.03	0.02	0.03	
E（バックグラウンド <sup>※1</sup> ）	0.04	0.04	0.04	0.04	

※1 バックグラウンドとは、自然放射線量を示し、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点を測定点とする。

### 2 施設周辺地域における測定結果

#### 周辺地域における空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点	高さ	1月5日	1月20日	基準値
大平公会堂	50cm	0.04	0.03	0.19 以下
	1m	0.03	0.03	

## 災害廃棄物の処理に関する測定結果（令和4年2月分）

### 1 酒田地区広域行政組合最終処分場における測定結果（各測定地点は、別図の通り。）

#### (1) 地下水、放流水の放射性物質濃度（単位：Bq/L）

月日	試料名	放射性セシウム 134 (検出下限値 <sup>※1</sup> )	放射性セシウム 137 (検出下限値)	放射セシウム合計	基準値 <sup>※3</sup>
2月2日	地下水 上流	不検出 <sup>※2</sup> (<0.56)	不検出 (<0.69)	不検出	$\begin{aligned} &(\text{セシウム 134 濃度 (Bq/L)} \div 60 \text{ (Bq/L)}) \\ &+ (\text{セシウム 137 濃度 (Bq/L)} \div 90 \text{ (Bq/L)}) \leq 1 \end{aligned}$
	地下水 下流	不検出 (<0.53)	不検出 (<0.55)	不検出	
	放流水	不検出 (<0.68)	不検出 (<0.67)	不検出	

※1 検出下限値とは、検査機器で測定できる最小値のこと。※2 不検出とは、測定値が検出下限値未満であることを示す。

※3 基準値とは、「災害廃棄物等の山形県内への受け入れに関する基本的な考え方」に示されている値。下表についても同じ。

#### (2) 空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点（高さ1m）	2月1日	2月7日	2月15日	2月22日	2月28日	基準値
A（敷地境界）	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.19 以下
B（敷地境界）	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	
C（敷地境界）	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	
D（敷地境界）	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	
E（バックグラウンド <sup>※1</sup> ）	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04	

※1 バックグラウンドとは、自然放射線量を示し、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点を測定点とする。

### 2 施設周辺地域における測定結果

#### 周辺地域における空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点	高さ	2月2日	2月16日	基準値
大平公会堂	50cm	0.03	0.04	0.19 以下
	1m	0.03	0.03	

## 災害廃棄物の処理に関する測定結果（令和4年3月分）

### 1 酒田地区広域行政組合最終処分場における測定結果（各測定地点は、別図の通り。）

#### (1) 地下水、放流水の放射性物質濃度（単位：Bq/L）

月日	試料名	放射性セシウム 134 (検出下限値 <sup>※1</sup> )	放射性セシウム 137 (検出下限値)	放射セシウム合計	基準値 <sup>※3</sup>
3月2日	地下水 上流	不検出 <sup>※2</sup> (<0.74)	不検出 (<0.73)	不検出	$\begin{aligned} & (\text{セシウム 134 濃度 (Bq/L)} \div 60 \text{ (Bq/L)}) \\ & + (\text{セシウム 137 濃度 (Bq/L)} \div 90 \text{ (Bq/L)}) \leq 1 \end{aligned}$
	地下水 下流	不検出 (<0.72)	不検出 (<0.74)	不検出	
	放流水	不検出 (<0.66)	不検出 (<0.74)	不検出	

※1 検出下限値とは、検査機器で測定できる最小値のこと。※2 不検出とは、測定値が検出下限値未満であることを示す。

※3 基準値とは、「災害廃棄物等の山形県内への受け入れに関する基本的な考え方」に示されている値。下表についても同じ。

#### (2) 空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点（高さ1m）	3月7日	3月15日	3月22日	3月28日	基準値
A（敷地境界）	0.04	0.03	0.04	0.04	0.19 以下
B（敷地境界）	0.02	0.03	0.04	0.04	
C（敷地境界）	0.03	0.04	0.04	0.04	
D（敷地境界）	0.02	0.03	0.02	0.03	
E（バックグラウンド <sup>※1</sup> ）	0.04	0.04	0.04	0.05	

※1 バックグラウンドとは、自然放射線量を示し、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点を測定点とする。

### 2 施設周辺地域における測定結果

#### 周辺地域における空間放射線量率（単位：μSv/時）

測定地点	高さ	3月2日	3月16日	3月31日	基準値
大平公会堂	50cm	0.03	0.03	0.04	0.19 以下
	1m	0.03	0.03	0.04	